KYC光洋模林産業株式会社

大和製罐グループとして SBTi「1.5℃目標」の認定取得

この度、当社と大和製罐グループとして、2025 年 7 月 16 日付けで SBTi(Science Based Targets initiative)より、2030 年温室効果ガス(以下 GHG)排出削減目標について、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて 1.5° C以内に抑える「 1.5° C目標」としての認定を取得いたしました。

SBTi は、CDP、国連グローバルコンパクト(UNGC)、世界資源研究所(WRI)、世界自然保護基金(WWF)が共同で運営する国際的な枠組みであり、企業の温室効果ガス排出削減目標がパリ協定に沿った科学的根拠に基づくものであることを認定しています。

SBTi: https://sciencebasedtargets.org/



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

当社はこれまでも、「気候変動への対応」をマテリアリティに掲げ、製造工場の 100%再生可能エネルギー化などの取り組みを進めてまいりました。この度の SBTi による「1.5℃目標」としての認定取得を契機に、2030 年までに以下の目標を掲げます。

- ・SCOPE 1,2の GHG 排出量を 2020 年比で 42%削減
- ・SCOPE 3 の GHG 排出量を 2023 年比で 25%削減 当社は引き続き大和製罐グループとして持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

大和製罐株式会社:https://www.daiwa-can.co.jp/